

相談室だより

3月

令和7年2月28日
惜陰小学校 相談室

こんにちは、相談室です。今年度もいよいよ残りわずかとなりました。進学・進級を前に、子どもたちは大きな期待とともに不安も抱えるかもしれません。しかし、この1年間の自分なりの成長をふり返ることで、前向きな気持ちで新年度を迎えてほしいと願っています。



高田スクールカウンセラーより

3月は節目の月です。各学年、春に向けて心も体もたくましくステップしてくれることを願っています。

2025年、今年度も『聞いたことはあるけれど、あまりよくわからない症状や言葉』について、取り上げていきたいと思います。

今回は『LGBTQ（性の多様性）』についてです。多様性に関する話題を耳にすることが増えています。一言で「性」と言っても、

- ①性的指向（どの性を好きになるか）
- ②性自認（自分の生をどのように認識するか）
- ③性表現（どのような性らしさを表現するか）など様々な要素からなります。

あり方は、多様であるにもかかわらず、私たちの生活は、「性別」で分けられるものにあふれています。それらに違和感がない子もいれば、傷ついたり不安を感じたり、拒否感をもったりする子もいるかもしれません。それを誰にも言えず困っていることに気づかれにくい状況にどうしてもなりがちです。

もし、そのような訴えがお子さんから出たり、気になる点があったりしても、まずは否定せず、話を受け止めてあげてほしいと思います。その子が何を感じ、何に困っているのか、何を希望しているのか？そして、聞いたことを誰に伝えていいのか、伝えてはダメなのか確認しておくことが大切です。保護者の方も、どうぞお一人で抱え込まず、お話していただければと思います。

誰にとっても、過ごしやすい環境になっていくことを願い、心配りできる一人ひとりに私自身もなっていきたいと思っています。

少し早目となりますが、中学生になられる6年生の皆さん!! 自分の持ち味を活かして、あせらず歩いていってください。

「おうちの方々もお元気で。おめでとうございます。」



3月のカウンセラー来校日

高田道洋カウンセラー
宮下友里カウンセラー

3月4日(火) 今年度最終となります。
※2月25日(火)を持ちまして、宮下SCの今年度の勤務は終了いたしました。